



発行所  
日刊自動車新聞社  
〒105-0012  
東京都港区芝大門1丁目10番11号  
電話 東京(03)5777-2351代表  
©日刊自動車新聞社2025

12月22日  
(月曜日)

# インド事業を強化

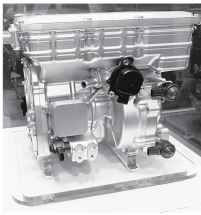
## TBK 現地ブレーキ大手と提携

### 製品の相互供給 共同開発など 電動車向けでも

商用車用ブレーキなどを手掛けるTBKは、資本・業務提携したインドの総合ブレーキメーカーであるブレーキ・インディア（BII）とインド事業の強化に乗り出す。製品の相互供給や共同開発を進める。TBKがBIIに対して商用車用の最新製品の製造技術を提供し、BIIは安価な材料調達などで協力する。TBKはBIIと連携してアジア市場を中心にブレーキシステムのシェアアップを図る。

TBKはBIIと資本・業務提携の締結で合意したことを受け、連携事業に早期に着手する。両社の技術と取引先基盤を相互補完して事業拡大につなげる。

BIIは乗用車から商用車までのブレーキシステムを手がける大手サプライヤーだが、商用車向けドラムブレーキとしては一世代前のSカムブレーキを製造している。TBKはBIIに対し、先進国の商用車用ドラムブレーキで主流と



eアックスなど電動車向け領域でも協業する（イメージ）

なっているウェッジブレーキの生産技術をライセンス供与する。購買でも両社は協力し、とくにTBKはコスト競争力の高いインド製部材を活用していく。

また、TBKは新興市場向けなどで低コストのブレーキシステムを求める取引先のニーズに対応するため、BIIの製品を調達して製品ラインアップを拡充する。両社で次世代ブレーキシステムを共同開発していくに加え、製造拠点を相互活用して取引先に供給する製品ラインアップを拡充する。

TBKはシステムサプライヤーとして主力製品の周辺部品を一体化したモジュール部品事業を推進している。BIIは鋳造部品を手掛けており、TBKはこれら内製している周辺部品などを調達して、付

加価値の高いモジュール部品を開発していく方針だ。  
一方、BIIはインド市場で「eアックス」なる電動化製品事業を強化する意向。TBKは駆動用モーターシステム「eアックス」などの電動車向け事業に取り

組んでおり、電動車向け領域でも協業していく。

BIIはTBKが発行する第三者割当増資を引き受けて10%出資する。TBKは調達した資金をブレーキシステムの研究開発費やアルミニウム事業の強化に充てる方針。

インドの自動車市場は今後高い成長が見込まれているものの、部品メーカーの進出も相次いでおり、競争の激化も予想される。TBKは現地の大手であるBIIと提携することで、インドを含むアジアで事業拡大を図っていく。

日刊自動車新聞社が記事利用を許諾しています。

掲載日 2025年12月22日 日刊自動車新聞 3面 ©日刊自動車新聞社 無断複製転載を禁じます。